

個別最適な学び ～一人ひとりに合わせた学習が可能に～

個別最適な学びとは、一人ひとりの理解状況や能力、適性に応じた学習の提供を目的とするものです。タブレット端末の導入により、授業や個別学習・家庭学習の場面で、一人ひとりに合わせた学習が可能となっています。

個人に合わせたきめ細かい授業が可能に

高泊小学校 5年生 (算数)

平行四辺形の面積の求め方を学んでいます。子どもたちは、タブレット端末を使い自分の考えをまとめ、ロイロノート※という授業支援ソフトを使って、先生に提出します。これにより、先生はリアルタイムで全員の考えや習熟度を把握することができるため、子どもに合ったきめ細かい指導が可能になります。また、子どもたちにとっても、クラス全員の意見を共有できるため、多様な意見に触れることができます。

※ロイロノート…授業中にインターネットを通して先生や子どもたちが情報共有をしながら学習するためのシステム



▲モニターを使って発表

タブレット端末を活用することで、児童の自主的な調べ学習や、対話が増え、学びがより主体的になりました。手をあげての発表が苦手な児童も、タブレットを通して意見を伝えることができ、授業へ参加しやすくなっていると感じています。



安重美穂教頭

個人の習熟度に合わせて英語力を強化！

小野田中学校 3年生 (英語)

TerraTalk という、「スピーキング・リスニング・会話」等を強化するための支援ソフトを使っています。スピーキングの場面では、生徒がマイクに向かって発音すると、発音やイントネーションが正しいかを視覚的に教えてくれます。その情報は、先生にもすぐに共有され、生徒がどれくらい正しく発音できているかを知ることができます。また生徒自身も、不得意な部分を把握することで、正しい発音を身に付けることにつながっています。



個別学習や家庭学習をサポート！

タブレット端末による学習では「AIドリル」を活用しています。これにより一人ひとりの学習レベルや進度に合った問題に取り組むことができるようになります。苦手なところは学年をさかのぼって学び直すことができるほか、説明を繰り返し聞くことができる機能もあり、じっくり自分のペースで学習を進めることができます。

【授業や家庭学習でのイメージ】

① 割り算の問題
を間違えた



② AIが自動的に
学び直す問題
を出題



③ 子どもが自分で
つまずきに気づき、
苦手を克服



▲ AIドリル「すららドリル」